KANSAI NIKIKAI OPERA

INDEX

P2. 「フィガロの結婚」作品解説
P3. 「フィガロの結婚」インタビュー 大谷圭介 . / 西尾岳史
P4. コンサートレビュー「新・想い出のあの歌この歌」
P5. 谷やんの企画・制作 デイリーライフ
P6. 新入会員の紹介
P7. 受賞のお知らせ / 関西二期会 賛助会員
P8. コンサートスケジュール

公益社団法人 関西二期会

関西二期会　第91回 オペラ公演

フィガロの結婚（オペラ）

多彩な登場人物たちが織りなす恋の空騒ぎ
モーツァルト、ダ・ポンテの不滅の金字塔

心に残るオペラ史上屈指の傑作

極彩色のロシアン・ファンタジー『サルタン王の物語』に続く関西二期会の第91回オペラ公演は、モーツァルト（台本：ロレンツォ・ダ・ポンテ）によるオペラブッファの代表作『フィガロの結婚』をお届けします。全編に詰め込まれた恋の空騒ぎと、残り香のように漂う幸福な味わい。観る者の心にいつまでも忘れられない暖かさを残すオペラ史上屈指の傑作の登場です。

物語の始まりはアルマヴィーヴァ伯爵に仕えるフィガロの結婚式当日。有頂天のフィガロは花嫁となる小間使いのスザンナから、こともあろうに伯爵が彼女に言い寄っていることを聞かされます。おまけに伯爵の伯爵夫人への愛情は冷め、放棄したはずの「初夜権」なるものの復活さえ考えている様子。愛しいスザンナを守るべく、一計を案じるフィガロですが…。印象的な序曲から観る者すべてが一気にオペラの世界に引き込まれます。そこに描かれる愛の形は実にさまざま。喜劇ではあるのだけれど登場人物たちは、自らの愛の前に悩み、苦しみます。そしてまるで愛という見えない何かに導かれるように、人間味豊かに動き始めるのです。

モーツァルト『フィガロの結婚』

全４幕　イタリア語上演　日本語字幕付き
指揮：グイード・マリア・グイーダ
演出：太田麻衣子
管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団
場所：兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

10/26（土） 4:00PM		10/27（日） 2:00PM
片桐 直樹	アルマヴィーヴァ伯爵	萩原 寛明
白石 優子	伯爵夫人	木澤 佐江子
大谷 圭介	フィガロ	西尾 岳史
松浦 優	スザンナ	髙嶋 優羽
中西 千尋	ケルビーノ	近藤 麻帆
糀谷 栄里子	マルチェリーナ	安井 裕子
島袋 羊太	ドン・バジリオ	角地 正直
出口 武	ドン・クルツィオ	神田 裕史
萬田 一樹	ドン・バルトロ	中野 嘉章
服部 英生	アントニオ	坂上 洋一
鈴木 萌	バルバリーナ	山口 慧
津島 凪子	花娘Ａ	松永 麻美
野々村 瞳	花娘Ｂ	野津 智香

関西二期会 第75回オペラ公演『フィガロの結婚』（2011年）
撮影：早川嘉雄

喜劇の枠を超えた愛のドラマ

『フィガロの結婚』は『セヴィリアの理髪師』『罪ある母』とともに三部作を成す、フランスのカロン・ド・ボーマルシェの戯曲第２作に当たります。戯曲はすべてオペラ化されており『セヴィリアの理髪師』(1782/1816) はパイジェッロとロッシーニが、『罪ある母』(1964) はミヨーが、それぞれ作曲しています。いずれもアルマヴィーヴァ伯爵家に巻き起こる難題を機知に富んだ召使のフィガロ（『セヴィリア』ではタイトルロール）が解決してゆく物語ですが、３作品を眺めてみると、登場人物たちの移り変わりにある種の複雑な思いを禁じえません。第１作『セヴィリア』では溌剌としたヒロインだったロジーナは、『フィガロ』では憂愁の伯爵夫人に、そして『罪ある母』では不義の息子を持つ母親として登場します。恋を貫く若者であった伯爵も、その心は次第に夫人を離れ、やがて人生に苦い諦念を覚える初老の男性へと変貌するのです。もちろんモーツァルトの『フィガロの結婚』は独立した作品ですから、こうした背景を難しく考える必要はありません。けれどこのオペラを少し注意深く見るならば、そこに存在する喜劇の枠を超えた愛のドラマに思わずはっとさせられる瞬間があることでしょう。そんな人生の機微を掬い取りながら、それゆえに際立つ音楽の美しさこそモーツァルトの独壇場。全編に散りばめられた珠玉のアリアや重唱の数々、そして抱腹絶倒の笑いに包まれながら、どうぞ物語の奥底に宿る愛の真実に目を凝らしてみてください。

（音楽ライター：逢坂聖也）

タイトルロールを演じる、豊かな歌唱と表現力で活躍中の二人のバリトン。
『フィガロの結婚』の魅力やフィガロ像について語ってもらった。

大谷 圭介. フィガロ役(26日)

――『フィガロの結婚』の舞台へ向けて、挑戦したいことはありますか。

自分のなかでイタリア語をきちんと消化して、表現を深めていきたいです。昨年、イタリアのゴルドーニ歌劇場他３つの劇場で、マスカーニ作曲の『イリス』というオペラに出演させてもらいました。共演者はほぼイタリア人で、とても表現力豊かなイタリア語を聞いて感動しました。日本の舞台であっても台詞の語感や面白さは、こちらが適切に理解して発音すると、お客さまにもニュアンスが伝わると信じています。その為に常日頃から、イタリア語に触れることを意識して語感を失わないように心がけています。

―― 舞台で演じるために、普段はどんなトレーニングをされているのですか。

３時間超の舞台を演じて歌いきる為には相当の体力が必要で、僕は週に３回ほど、３～５㌔のジョギングなど地道なトレーニングをしています。また、顔が明るくないとフィガロらしくないので、場合によっては鏡を見たりして表情筋のトレーニングをする事もあります。

――フィガロと共通点を感じるところはありますか。

フィガロの様な人生は誰にも歩めないとは思いますが、、(笑)。実は、大学では教育大学で数学の先生を目指していました。様々な出会いや助けがあり現在オペラを中心に音楽活動を行っておりますが、当時を振り返ると、よもや自分がオペラに出演させてもらうようになるとは夢にも思っていませんでした。歌を通じて様々な方と出会い、様々な挑戦をし、今年は初めて日本酒を楽しめるリサイタルなんてものも開くことができました（笑)。色んなところで色んな人に出会える。今は、人生が楽しくて仕方ないという感じです。フィガロも、きっと何をしていても楽しい人。そういう意味では共通点なのかも知れません。

西尾 岳史 フィガロ役(27日)

――『フィガロの結婚』のオペラの魅力は、どんなところにありますか。

このオペラはアンサンブルオペラと呼ばれており、第２幕フィナーレの８重唱の場面がお勧めです。小学生の頃から合唱をやっていて、メロディよりも内声を歌うのが割と好きなタイプ。ハーモニーが合ったときに何とも言えない充実感がありますね。登場人物が多くて、人間模様がとても大事になってくると思うので、細かな描写など演劇的なところを追求したいなと思います。

―― 日常生活では、人間関係でどんなことを心掛けていますか。

人との繋がりをリアルに持ちたいなと。ＳＮＳだけで、疎遠になるのが残念な感じがしますね。その人に会うために、足を運んで、お酒を飲み、お喋りできることに有難みを感じる。そっとスマホを鞄にしまう時間を作りたい。と言いながら、息子が腹話術を急にやりだして、その動画はＳＮＳに載せていますが……。

―― フィガロって、どんな人だと思いますか。好きな場面を教えてください。

『町の何でも屋』と言うだけあって、きっと、パッと手品をしたり指笛を吹いたりと、器用な人だと思います。でも、自分の愛している人に裏切られたのではないかと思った瞬間に、何事も上手くいかなくなるという人間臭さが好きです。裏切りではないことが分かって、フィガロが伯爵夫人に変装しているスザンナに、わざと求愛する。怒ったスザンナにフィガロが「ごめん、ごめん。君だと分かっていたよ」と言うシーン。その愛を確かめ合う場面が一番好きです。

（インタビュー：金子真由）

Concert Review

コンサートレビュー

新・想い出のあの歌この歌　童謡誕生100年～今も歌い継がれて～

関西二期会による「新・想い出のあの歌この歌」、今回は「童謡誕生100年」を記念し、昔懐かしく、今なお歌い継がれる数々の歌が披露された。いずれも平易な歌詞とやさしい旋律によって洗練の極みにあり、時代を越えて生き残ってきたものばかりである。

複数の歌手たちが入れ替わり立ち替わり一曲ずつ歌っていく。みな身振り手振りを交え、ちょっとしたお芝居のようでとても楽しい。そしてそれ以上に声の表情が豊かだ。いわゆる童謡歌手たちの歌唱とはまた違って、清澄な中にも情感のこもったオペラ歌手ならではの歌声であり、まさに「大人の童謡」というべき、この日のステージにふさわしい演出となっている。舞台に登場するときも袖に引き込むときも、いささかの停滞もないスマートな身のこなしで魅せる。聴き手の方でも心得たもので、曲の雰囲気や演奏会の流れを妨げない絶妙のタイミングで一曲ごとに拍手を送っていく。それがまた、次の歌手たちの登場を誘う絶好の呼び水になっている。歌手たちを支える二人のピアニストも素晴らしい。もとより技巧を凝らした伴奏形などではなく、とても簡潔な譜面ではあるが、目立たず歌唱を妨げずに、ときに近代的な和声の妙味を巧みに聴かせるなど、さすがに練達の腕を感じさせる。

こうして四十曲近い童謡が紹介されるが、楽しい時間はあっという間に過ぎる。最後は恒例となっている「ふるさと」の全員合唱だ。ほぼ満員の客席も一緒になって唱和する。一口に故郷といっても、思い浮かべる風景はまさに十人十色であろう。それでも「ふるさと」という言葉には、そしてこの歌には、人々の心を一つに結ぶ力がある。

この日歌われた童謡は、100年後にも残っていてほしい歌ばかりであった。そのためには、このたびの関西二期会のようなたゆまぬ地道な活動がぜひとも必要だろう。その尊い努力があるからこそ、本当に良いものが時代の風雪に耐えていつまでも残っていくのである。

（北川 順一）

2019年6月14日（金）19:00開演
いずみホール
企画構成：名誉理事 門屋 菊子
ピアノ：禅定 佳隆　金子 浩三

谷やんの 企画・制作デイリーライフ

⑨ 劇場＋自由空間＋図書館＝？

北海道で務めた 14 年余のうち、半分は札幌で暮らした。離れて 20 年になるが、今も友人の多い、第 2 の故郷。町は 150 年前、鎖国を解いた明治政府の国策で本格的に拓かれた。欧米文化を積極的に導入した気風が今も残る。札幌交響楽団や北海道二期会の活動をはじめ、バーンスタインが設立した国際的な教育音楽祭パシフィック・ミュージック・フェスティバル（ＰＭＦ）、クラシック専用ホール「札幌コンサートホールKitara」（中央区中島公園）など、地方都市の中では西洋芸術音楽（クラシック）が盛んな町だ。この点、地域の伝統芸能・郷土芸能が盛んな沖縄、内外文化を豊かに併せ持つ京阪とは異なる風土を持つようにおもう。

札幌文化芸術劇場

そんな北都に昨秋、新文化施設が出来た。「札幌市民交流プラザ」は官庁オフィス街・商業地のど真ん中、札幌市などが再開発した大規模複合施設「さっぽろ創世スクエア」（中央区北１条西１丁目）の低層階にある。雪まつりで知られる大通公園や時計台から徒歩数分。都市動脈の地下鉄全３路線が乗り入れる大通駅、ＪＲ札幌駅とは地下道で結ばれ、３月訪れた折も、寒風も気にならなかった。そしてバリアフリーである。施設は主に３部分で構成される。

①「札幌文化芸術劇場」＝４面舞台・可動式の音響反射板、馬蹄形３層バルコニーを備えたホール（2,302 席）、小公演や種々のプレゼンテーションに使えるクリエイティブスタジオ（200 席）など②「札幌文化芸術交流センター」＝音楽や演劇、ダンスの公演・講演・美術や写真、映像などの展示に使える自由空間、物産展やフリーマーケット向け広場など。

ここまでは、委託を受けた同市芸術文化財団が運営。従来の「文化」施設にも似た例はあろうが、札幌市教委の③図書館・情報館が併設されているのがおもしろい。蔵書約４万冊。ただ貸し出しはせず、ビジネスや生活に関わる情報提供などを主軸とする課題解決型ライブラリーという。隣接カフェのコーヒーや図書などが相互に持ち込み可。調べ物をする市民に喜ばれたそうだ。さらにレストランやコンビニ、そしてテレビ局まで同居する、文字通りの複合施設。「仕組まれたカオス（混沌）」が快い。②で開かれたマチネは、若いピアニストとフルート奏者の 60 分公演。入場無料も手伝って、サラリーマンや買い物客などで溢れんばかりの盛況ぶりだった。

「芸術・文化を活用し、都市に賑わいをもたらす核施設。同時に、幅広い市民に多様な芸術・文化に気軽に触れてもらうショウケース」。施設のミッション（使命）を石井正治館長は語る。①の札幌文化芸術劇場」は、オペラやバレエ、ダンスなど高水準の舞台芸術に触れてもらえる国内最新鋭の施設。昨年の 10 月のこけら落としはローマ歌劇場などと提携した「アイーダ」。だが、「オペラハウスだけではもはや、志向が多様化する市民の納得は得られなかったろう」と話したのが、印象に残った。

文化振興課長として文化政策に携わった行政マン。先鋭的な現代アート、メディアアートに取り組む地元のトリエンナーレ「札幌国際芸術祭」に携わった経験を持つ。加えて考えてみれば札幌は、あの「初音ミク」を生んだソフトウエア開発会社クリプトン・フューチャー・メディアのお膝元だ。

伝統的ハイカルチャーに限らず、多彩なサブカルチャーも取り込もうと、市民を巻き込んだ創造と発信の機能を主に②の「札幌文化芸術交流センター」で担い、また民間施設と協働する③の図書館・情報館共々、地の利を生かした集客構造を形づくり、新たな町の拠点に－。そんな経営戦略を聴いた。①でも②でも市民公募型の企画事業を展開し、自館の企画スタッフが市内外の識者の意見を聴きつつ、事業メニューを定める。「館の個性が分からない」との批判もあるが、芸術監督は置かず、多様なニーズを見据つつ、正に「プラザ＝都市の広場」を目指す姿に、札幌らしい開拓精神を見た。

（たにもと・ゆたか
＝沖縄県立芸術大学教授、関西二期会顧問）

新入会員の紹介

浦川 明子 *Urakawa Akiko*（ソプラノ）

大阪音楽大学卒業。なにわ芸術祭新進音楽家競演会に出演。アジア国際文化芸術フェスティバルにて入賞。その後、ベルリンにあるインスティチュートで、音楽療法の勉強をする傍ら子供の早期音楽教育、障碍者の音楽グループでコースの助手を務める。
帰国後は、音楽活動を続けながら一般企業に勤務し、労働組合員としてミャンマーに派遣され現地の学校で音楽交流を果たす。

尾﨑 あや子 *Ozaki Ayako*（ソプラノ）

3歳よりヴァイオリンを始める。
小林聖心女子学院中学高等学校卒業。
2016年神戸女学院大学音楽学部器楽専攻卒業。
伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団所属。大学にて声楽に魅せられ、同大学声楽 second major（I）修了。
第９回、第 10 回東京国際声楽コンクール准本選出場。
関西二期会オペラ研修所第54期予科本科修了。
萩原寛明氏に師事。

髙木 華奈 *Takagi Kana*（ソプラノ）

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科卒業。神戸女学院大学音楽学部音楽学科卒業。在学中、神戸女学院大学オータムコンサート、同新人演奏会出演。第４５回堺市新人演奏会に出演。神戸女学院大学から助成金を得て，モーツァルテウム音楽大学夏期国際音楽アカデミーに参加し、ディプロマを取得。声楽を山本佳人、福嶋千夏、斉藤言子、各氏に師事。現在，堺市少年少女合唱団、堺リーブズハーモニー、各合唱団の指導者を務める。
関西二期会準会員。

立塚 夢子 *Tatezuka Yumeko*（ソプラノ）

金沢大学人間社会学域学校教育学類音楽教育専修声楽専攻を首席卒業。愛知県立芸術大学大学院博士前期課程声楽専攻修了。モーツァルト作曲《皇帝ティートの慈悲》(セスト役)、フンパーディンク作曲《ヘンゼルとグレーテル》(ゲルトルート役）に出演。東海学生アメリカン・フットボール連盟の大会にて国家独唱を務める。愛知県立芸術大学プロデュース「尾張音楽史レクチャー＆コンサート」に出演。東京国際声楽コンクール本選入選。

田中 千晶 *Tanaka Chiaki*（ソプラノ）

シアタードラマシティミュージカルスクール修了。
奈良県立高円高等学校、同志社女子大学卒業。樋口博史、川下由理、小玉晃、宮廷歌手 M. ニコロヴァ、木澤佐江子の各氏に師事。これまでに歌劇「フィガロの結婚」スザンナ、ケルビーノ、「魔笛」ダーメ I、クナーベ I、「愛の妙薬」ジャンネッタ、喜歌劇「天国と地獄」キューピッド、「メリー・ウィドウ」ヴァランシェンヌ、ミュージカル、各種コンサート、学校公演等に出演。

田中 美緒 *Tanaka Mio*（ソプラノ）

奈良県立高円高等学校音楽科卒業。
同志社女子大学学芸学部演奏専攻声楽コース卒業。
同大学音楽専攻科修了。
これまでに岸下泰子、井原秀人に師事。

津田 菜々瀬 *Tsuda Nanase*（ソプラノ）

同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻声楽コース卒業。在学中、オペラ「魔笛」パミーナ役、「フィガロの結婚」スザンナ役を演じる。
守山市民オペラ「魔笛」クナーベ１にて出演。
2016 年ドイツ ハンブルク講習会修了、修了演奏会出演。京都市芸術祭音楽部門新人演奏会出演。これまでに木川田温子氏 藤原治道氏 Olivera Miljakovic 氏 Birgid Steinberger 氏に師事。現在オーストリア ウィーンに留学中。

三浦 菜摘 *Miura Natsumi*（ソプラノ）

神戸山手女子高校音楽科、神戸女学院大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。同大学、第 58 回関西、第 39 回姫路地区、第 11 回ウェルネス加古川、各新人演奏会に出演。プライナー音楽院マスタークラスを受講。オペラ「フィガロの結婚」花娘役。日本とスウェーデン国交 150 周年記念合唱祭に参加。関西二期会研修生修了オペラ「皇帝ティートの慈悲」セルヴィリア役。関西二期会準会員。斎藤言子、故武内亜季各氏に師事。

村上 彩子 *Murakami Ayako*（ソプラノ）

大阪音楽大学卒業。07 年東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。大阪国際音楽コンクールエスポワール賞。全日本ソリストコンクール優秀賞。文部科学大臣賞。アジア国際音楽コンクール奨励賞。韓国、フランス等７ヵ国でコンサートに出演。オルフ「カルミナ・ブラーナ」ヘンデル「メサイア」ソプラノソロ等、オーケストラと共演。06 年よりコンサート出演依頼、約 700 回。斎藤言子氏、高橋大海氏、西野薫氏に師事。

安井 歩舞 *Yasui Homai*（ソプラノ）

同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻声楽コース卒業、同大学音楽専攻科声楽コース修了。在学中、ソリストとして同大学管弦楽団と共演。今までに、勢志典子、萩原次己の各氏に師事。マヤ・タバタツェ氏のマスタークラスを受講。オペラでは、「フィガロの結婚」ケルビーノ、「皇帝ティートの慈悲」アンニオ役を演じる。

山本 海花 *Yamamoto Mika*（ソプラノ）

6 歳よりピアノを始め、15 歳で声楽に転向。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科卒業。愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。ラブリーホール新人演奏会出演。その後関西二期会研修所にて研鑽を積む。学内オペラで「フィガロの結婚」スザンナ役、修了オペラで「皇帝ティートの慈悲」セルヴィリア役、等でオペラに出演。これまでに声楽を篠原美幸、三崎今日子の各氏に師事。
関西二期会準会員。

髙岡 友美 *Takaoka Tomomi*（メゾソプラノ）

武庫川女子大学卒業。同大学専攻科修了。
学内オペラ「カルメン」カルメン役。「魔笛」ダーメ III、「セビリャの理髪師」ロジーナ、「皇帝ティートの慈悲」セスト役。ベートーヴェン「交響曲第九番」バッハ「ヨハネ受難曲」「ミサ曲 ロ短調」等でソリストを務める。大阪国際コンクール ファイナル入賞。ベーテン音楽コンクール ベスト 10 賞。フィレンツェ音楽院マスタークラスでアレッサンドロコルベッリ氏に師事。
松本 幸三氏、松本 薫平氏に師事。

名古屋二期会より移籍

中野 嘉章 *Nakano Yoshiaki*（バリトン）

大阪芸術大学卒業、同演奏専攻科修了。
名古屋芸術大学声楽研究生首席修了、
同大学院音楽研究科オペラ専攻修了。
日本クラシック音楽コンクール第３位（最高位）
長江杯国際音楽コンクール・愛知県尾東音楽コンクール各第１位など色々なコンクールに入賞・入選する。オペラ「魔笛」でデビュー。
その他にベートーヴェンの第九やフォーレの「レクイエム」のソリストを務める。半年渡伊。関西二期会・堺シティオペラ・名古屋ドイツ音楽研究会・日本演奏連盟各会員・神戸混声合唱団団員。

受賞のお知らせ

名誉会長　蔵田裕行

第 37 回（平成 30 年度）京都府文化賞 特別功労賞を受賞。
同賞は、京都府における文化の振興と発展を図り、文化・芸術活動で顕著な業績を挙げ、文化の高揚に多大な功労があった人に贈られる。ドイツ歌曲の権威として多くのオラトリオ、宗教曲のソリストを務め、格調高い演奏に定評があり、関西オペラ界の重鎮として振興と発展に尽力。京都市立芸術大学、関西二期会において後進の育成に努めたことが評価された。

副理事長　斉藤言子

平成 30 年度和歌山市文化賞・兵庫県学術教育功労賞を受賞。和歌山市の文化の向上発展に特に顕著な業績を残した人に贈られる。平成 27 年度から二期にわたり神戸女学院大学学長を務めるほか、関西二期会の副理事長などに就任。平成30年には、同市の真舟芸術振興基金 若手芸術家支援事業を活用し、合唱に打ち込む市内中学生を対象にアウトリーチを実施。日本の音楽文化の振興と向上に寄与した功績などが評価された。

公益社団法人関西二期会賛助会　入会のお願い

関西二期会は 1964 年の結成以来、その成果を総合舞台芸術であるオペラ公演に問い、数々の輝かしい実績を残してまいりました。

2010 年 4 月 1 日には一般社団法人関西二期会へ、2011 年 12 月 26 日には公益社団法人関西二期会となり、地域に根差した活動、社会への幅広い貢献を目指して新たな歩みを開始しております。

今後も関西二期会がその活動を通じて社会に夢や潤いを与え続け、さらにはオペラを中心とした音楽活動及び真摯な芸術活動を通じ広く社会へ貢献し続けてゆくためには、皆様方のご支援が欠かせません。関西二期会の活動にご賛同いただける皆様に、法人・個人を問わず何卒賛助会員としてご入会下さいますようお願い申し上げます。

賛助会員ご芳名

特別会員　：　上野製薬株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
株式会社淺沼組
荒川化学工業株式会社
稲畑産業株式会社
株式会社エフエム大阪
株式会社大阪共立
大阪シティ信用金庫
公益財団法人オリックス宮内財団
京セラ株式会社
株式会社京都銀行
倉敷紡績株式会社
鴻池運輸株式会社
学校法人神戸女学院
コーナン建設株式会社
サラヤ株式会社
サントリーホールディングス株式会社
三宝電機株式会社
株式会社滋慶
住友電気工業株式会社
ダイキン工業株式会社
大日本除虫菊株式会社
タカラベルモント株式会社
株式会社竹中工務店
株式会社帝国ホテル
株式会社テクノーブル
東京衣裳株式会社
医療法人二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック
株式会社ハートス
阪急電鉄株式会社
富士有限会社
株式会社丸善
ミズノ株式会社
株式会社美々卯
学校法人武庫川女子大学音楽学部
森下仁丹株式会社
株式会社モリタ
株式会社ユニオン
ロイヤルステージ株式会社

（他、匿名 1 社）

芦原　恭子
我孫子　昌三
石塚　克哉
伊藤　勲
江崎 正道
岡田　晴美
岡本　俊久
門屋　淳子
川田　達男
北嶋　勇志
蔵田　由美子
黒田　まさき
小谷　公穂
小八木　規之
佐野　吉彦
佐守　友博
杉野　守彦
辰野　勇
田中　昭子
田中　義雄
藤堂　稔之
中村　雅夫
西田　俊夫
仁禮　直之
長谷川　弘
林　律
早嶋　茂
樋口　信治
藤友　俊雄
水越　浩士
山口　久仁子
山口　博子
山口　眞子

（平成 31 年 4 月 1 日現在）

スケジュール Schedule（主催公演、依頼を受けて当会会員が出演する公演、当会が後援する公演）

2019

2 February

11 日（月・祝）14：00　ばりとん亭千秋の「日本のうた」
東りいたみホール中ホール　出演：佐守香里 / ばりとん亭千秋

4 April

27 日（土）. 28 日（日）13：00
第52回お笑いカンツォーネ / 第53回お笑いカンツォーネ
ラーゴディブル　出演：ばりとん亭千秋

29 日（月・祝）19：00　第 65 回きりしまコンサート
長岡天満宮音楽文化事業　長岡天満宮拝殿

5 May

26 日（日）14：30 藤美千代ソプラノリサイタル
京都 青山音楽記念館バロックバザール　出演：藤美千代

6 Jun

2 日（日）13：30 第 4 回オペラ・アンダンテ公演
西宮市プレラホール　出演：中野綾 / 伊藤絵美

2 日（日）14：00 原田研一門下　翔の会コンサート
京都府立府民ホール･アルティ　出演：山本欽也 / 松本晃

16 日（日）14：00 久保美雪ソプラノ・リサイタル vol.3
和歌山市民会館　小ホール　出演：久保美雪 / 大谷圭介 .

22 日（土）14：00
喜歌劇「ジプシー男爵」ハイライト（ヨハン･シュトラウス 2 世）
歌詞：ドイツ語上演
神戸市立灘区民ホール「マリーホール」
指揮：細田隆　出演：日紫喜恵美 / 竹田昌弘 / 青砥純司 / 東平聞

25 日（火）～ 28 日（金）
令和元年度文化芸術による子供育成総合事業（ワークショップ）
阿久根市立尾崎小学校　長島町立川床小学校
鹿児島市立川上小学校　鹿児島市立坂元小学校
出演：三村浩美 / 名島嘉津栄 / 山中雅博 / 服部英生

7 July

9 日（火）～ 12 日（金）
令和元年度文化芸術による子供育成総合事業（ワークショップ）
沖縄県立森川特別支援学校　うるま市立具志川小学校
延岡市立一ヶ岡小学校　延岡市立北浦小学校
出演：三村浩美 / 名島嘉津栄 / 山中雅博 / 萬田一樹

12 日（金）19：00
関西フィルハーモニー管弦楽団 第303回定期演奏会
メンデルスゾーン：オラトリオ「エリア」
ザ・シンフォニーホール　出演：福原寿美枝

14 日（日）14：00
京都ミューズ モーツァルト「レクイエム」
京都コンサートホール 大ホール　出演：福原寿美枝

15 日（月・祝）14：00
奈良のオペラ歌手によるオペラティックコンサート in Summer
やまと郡山城ホール 大ホール
出演：太田郁子 / 佐竹しのぶ / 中川令子 / 小餅谷哲男 / 鳥山浩詩 / 雑賀美可

17 日（水）18：30 イタリアオペラ ガラ コンサート
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
出演：馬場恵子 / 大嶋真規子 / 荒尾公美子 / 馬場清孝 / 西口浩二 / 萩原泰介

18 日（木）19：00 西田真由子ソプラノリサイタル
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール　出演：西田真由子

30 日（火）19:00 大阪新音フロイデ合唱団 モーツァルト「レクイエム」
フェスティバルホール　出演：福原寿美枝 / 二塚直紀

8 August

3 日（土）15：00　苅田夏子ソプラノリサイタル
ムラマツリサイタルホール新大阪　出演：苅田夏子

21 日（水）18：30 オペラ < 薔薇の騎士 >
豊中市立ローズ文化ホール
出演：荒尾公美子 / 首藤有文子 / 松永麻美 / 宮本有紀子（助演）安井裕子

28 日（水）. 29 日（木）19：00
第 19 回サロンオペラ　歌劇「三人の女達の物語」
歌劇「あまんじゃくとうりこひめ」
ザ・フェニックスホール
出演：島袋羊太 / 服部英生 / 田村香絵子 / 濱﨑加代子 / 本木麻美 / 日吉聖美 / 梵智惇声 / 八百川敏幸 / 松永麻美 / 奥村真比呂 / 藤井零治 / 南出真美 / 日紫喜恵美 山下春菜 / 山田千尋 / 山出知佳 / 清水愛子 / 井垣満璃奈 / 田井美佐緒 / 萬田一樹 / 岡村圭一郎 / 出口武

31 日（土）株式会社テクノーブル従業員慰労会
ホテルモントレグラスミア　出演：田中美緒 / 山中雅博

9 September

1 日（日）. 8 日（日）　第 7 回あおによし音楽コンクール奈良2019
いかるがホール（大・小ホール）　出演：一般社団法人あおによし音楽コンクール奈良

5 日（木）関西二期会新入会員によるフレッシュコンサート 2019
～オペラアリアと歌曲の夕べ～
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
出演：尾﨑あや子 / 髙木華奈 / 田中美緒 / 日吉聖美 / 三浦菜摘 / 村上彩子 / 山本海花 / 安井歩舞 / 髙岡友美　公演監督：小餅谷哲男 / 馬場清孝

10 日（火）15：00　いずみホール夢コンサート
いずみホール　出演：北野加織 / チョン・キヒョン

20 日（金）14：00　JA 北大阪オペラ名曲コンサート
垂水会館　出演：鬼一薫 / 森井美貴 / 四方典子

10 October

2 日（水）　第 28 回 日本歌曲の流れ～大中恩作品とともに～
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
出演：石井浩子 / 大河寿美子 / 欅田真須子 / 末廣亜矢子 / 田中希美 / 津田基子 / 西田想人美 / 畑田弘美 / 藤田大輔 / 山出知佳 / 山本伸子 / 山本海花
公演監督：篠原美幸

14 日（月・祝）15：00　素晴らしき日本の歌
神戸新聞松方ホール　出演：清水光彦

26 日（土）16：00. 27 日（日）14：00
第 91 回オペラ公演　歌劇「フィガロの結婚」
兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール
出演：片桐直樹 / 萩原寛明 / 白石優子 / 木澤佐江子 / 大谷圭介 ./ 西尾岳史 / 松浦優 / 髙嶋優羽 / 中西千尋 / 近藤麻帆 / 糀谷栄里子 / 安井裕子 / 島袋羊太 / 角地正直 / 出口武 / 神田裕史 / 萬田一樹 / 中野嘉章 / 服部英生 / 坂上洋一 / 鈴木萌 / 山口慧 / 津島凪子 / 松永麻美 / 野々村瞳 / 野津智香

11 November

12日（火）～15日（金）
令和元年度文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演事業）
長島島町立川床小学校　阿久根市立尾崎小学校
鹿児島市立川上小学校　鹿児島市立坂元小学校
出演：福永修子 / 中川和美 / 下仮屋美穂 / 沼田葉子 / 岩本実奈子 / 山下春菜 / 名島嘉津栄 / 井上美和 / 味岡真紀子 / 岸畑真由子 / 上茂優子 / 山口慧 / 西垣俊朗 / 井上ひろふみ / 八百川敏幸 / 角地正直 / 青砥純司 / 山本欽也 / 服部英生 / 萬田一樹 / 神田行雄 / 大谷圭介 . / 谷本尚隆 / 鳥山浩詩

16 日（土）姫路高校 OB 会
姫路パルナソスホール　出演：森井美貴

19 日（火）～22 日（金）
令和元年度文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演事業）
沖縄県立森川特別支援学校　うるま市立具志川小学校
延岡市立北浦小学校　延岡市立一ヶ岡小学校
出演：安部り麻 / 三村浩美 / 白石優子 / 森井美貴 / 野々村瞳 / 中西千尋 / 名島嘉津栄 / 小西潤子 / 西村薫 / 安本佳苗 / 瀬戸口文乃 / 荒尾公美子 / 西垣俊朗 / 井上ひろふみ / 八百川敏幸 / 相原敏明 / 山中雅博 / 西口佳宏 / 服部英生 / 萬田一樹 / 神田行雄 / 大谷圭介 . / 谷本尚隆 / 萩原寛明

KANSAI NIKIKAI OPERA
発行：公益社団法人 関西二期会 〒540-0026 大阪市中央区内本町 2-3-11 内本町グリーンビル 601 TEL.06-6360-4649 E-mail. kansai-nikikai@pop17.odn.ne.jp
編集長：金子真由 責任者：堀田栄作
企画・制作：(株)サンワイズ･コミュニケーション